



Cisco UCS サーバ BIOS トークン、リリース 4.2

初版：2021年6月24日

最終更新：2023年1月6日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（ www.cisco.com/jp/go/safety_warning/ ）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

The documentation set for this product strives to use bias-free language. For purposes of this documentation set, bias-free is defined as language that does not imply discrimination based on age, disability, gender, racial identity, ethnic identity, sexual orientation, socioeconomic status, and intersectionality. Exceptions may be present in the documentation due to language that is hardcoded in the user interfaces of the product software, language used based on standards documentation, or language that is used by a referenced third-party product.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2021–2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

はじめに :

はじめに v

対象読者 v

表記法 v

Cisco UCS の関連資料 vii

マニュアルに関するフィードバック vii

第 1 章

UCS サーバの BIOS トークン 1

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(2c) 1

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1m) 2

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1l) 2

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1i) 7

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1f) 12

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1d) 16



はじめに

- [対象読者](#) (v ページ)
- [表記法](#) (v ページ)
- [Cisco UCS の関連資料](#) (vii ページ)
- [マニュアルに関するフィードバック](#) (vii ページ)

対象読者

このガイドは、次の1つ以上に責任を持つ、専門知識を備えたデータセンター管理者を主な対象にしています。

- サーバ管理
- ストレージ管理
- ネットワーク管理
- ネットワーク セキュリティ

表記法

テキストのタイプ	説明
GUI 要素	タブの見出し、領域名、フィールドのラベルのような GUI 要素は、 [GUI 要素] のように示しています。 ウィンドウ、ダイアログボックス、ウィザードのタイトルのようなメインタイトルは、 <i>[メインタイトル]</i> のように示しています。
マニュアルのタイトル	マニュアルのタイトルは、イタリック体 (<i>italic</i>) で示しています。
TUI 要素	テキストベースのユーザ インターフェイスでは、システムによって表示されるテキストは、courier フォントで示しています。

テキストのタイプ	説明
システム出力	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
CLI コマンド	CLI コマンドのキーワードは、 this font で示しています。 CLI コマンド内の変数は、このフォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	どれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ヒント 「問題解決に役立つ情報」です。ヒントには、トラブルシューティングや操作方法ではなく、ワンポイントアドバイスと同様に知っておくと役立つ情報が記述される場合もあります。



ワンポイントアドバイス 「時間の節約に役立つ操作」です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

**警告** 安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。

これらの注意事項を保管しておいてください。

Cisco UCS の関連資料

ドキュメント ロードマップ

すべての B シリーズ マニュアルの完全なリストについては、次の URL で入手可能な『*Cisco UCS B-Series Servers Documentation Roadmap*』を参照してください。 https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/overview/guide/UCS_roadmap.html

すべての C-Series マニュアルの完全なリストについては、次の URL で入手可能な『*Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap*』を参照してください。 https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/overview/guide/ucs_rack_roadmap.html

管理用の UCS Manager に統合されたラック サーバでサポートされるファームウェアと UCS Manager のバージョンについては、『[Release Bundle Contents for Cisco UCS Software](#)』 [英語] を参照してください。

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載漏れに関する報告は、ucs-docfeedback@external.cisco.com に送信してください。ご協力をよろしくお願いいたします。



第 1 章

UCS サーバの BIOS トークン

- リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(2c) (1 ページ)
- リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1m) (2 ページ)
- リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1l) (2 ページ)
- リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1i) (7 ページ)
- リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1f) (12 ページ)
- リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1d) (16 ページ)

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(2c)

Cisco UCS Manager は、4.2(2c) リリースで次のサーバーをサポートします。

- C220 M6
- C240 M6

M4 および M5 サーバでサポートされる Cisco UCS C シリーズおよび B シリーズ BIOS トークンについては、[Cisco UCS サーバ BIOS トークン](#)、[リリース 4.1](#) を参照してください。

4.2(2c) の C220 M6 と C240 M6 の BIOS トークン

次の表に、4.2(2c) リリース用の新規 BIOS トークンを示します。

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	新規/変更
[TPM の最小限の物理的存在 (TPM Minimal Physical Presence)]	無効	[ディセーブル (Disabled)]、[イネーブル (Enabled)]	C220 M6 および C240 M6	New
[DMA 制御オプトインフラグ (DMA Control Opt-In Flag)]	無効	[ディセーブル (Disabled)]、[イネーブル (Enabled)]	C220 M6 および C240 M6	新たな統合

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1m)

Cisco UCS Manager は、4.2(1m) で次のサーバーを引き続きサポートします。

- C220 M6
- C240 M6
- C225 M6
- C245 M6
- B200 M6

M4 および M5 サーバでサポートされる Cisco UCS C シリーズおよび B シリーズ BIOS トークンについては、[Cisco UCS サーバ BIOS トークン、リリース 4.1](#) を参照してください。

4.2(1m) の新規および変更された BIOS トークン

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係	新規/変更
Execute Disable Bit	イネーブル	[無効 (Disabled)]、 [有効 (Enabled)]	C220 M6、C240 M6、 C225 M6、C245 M6、 B200 M6		新たな統合

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1l)

Cisco UCS Manager では、4.2(1l) で次のサーバーのサポートが導入されています。

- C225 M6

Cisco UCS Manager は、4.2(1l) で次のサーバーを引き続きサポートします。

- C220 M6
- C240 M6
- C245 M6
- B200 M6

M4 および M5 サーバでサポートされる Cisco UCS C シリーズおよび B シリーズ BIOS トークンについては、[Cisco UCS サーバ BIOS トークン、リリース 4.1](#) を参照してください。

C225 M6 の BIOS トークン (4.2(11) 内)

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
MLOM Link Speed	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C225 M6	
MLOM OptionROM	イネーブル	[無効 (Disabled)]、[有効 (Enabled)]	C225 M6	
[PCIe スロット (PCIe Slot) : n リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C225 M6	n は、1 から 3 までの整数を指します。
PCIe Slot n OptionROM	イネーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	n は、1 から 3 までの整数を指します。
MRAID Link Speed	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C225 M6	
MRAID OptionROM	イネーブル	[無効 (Disabled)]、[有効 (Enabled)]	C225 M6	
[フロント NVMe (Front NVMe)] n [リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C225 M6	n は、1 から 10 までの整数を指します。
[フロント NVMe (Front NVMe)] n [OptionROM]	イネーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	n は、1 から 10 までの整数を指します。
PCIeスロットMSTORリンク速度	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C225 M6	
PCIeスロットMSTOR RAID OptionROM	イネーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	
コアパフォーマンスブースト	自動	無効、自動	C225 M6	

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
グローバル C 状態制御	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
L1 ストリーミング HW プリフェッチャ	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
L2 ストリーミング HW プリフェッチャ	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
ソケットごとの NUMA ノード	自動 (Auto)	NPS0、NPS1、NPS2、NPS4、自動	C225 M6	
メモリアンターリーブサイズ	自動 (Auto)	256 Bytes、512 Bytes、1 KB、2 KB、4KB、自動	C225 M6	
Chipselect インターリーブ	自動	無効、自動	C225 M6	
バンク グループ スワップ	自動	有効、無効、自動	C225 M6	
Determinism スライダ	自動	パワー、パフォーマンス、自動	C225 M6	
[IOMMU]	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
[SMT モード (SMT Mode)]	有効	無効、有効、自動	C225 M6	
SVMモード	イネーブル	[無効 (Disabled)]、[有効 (Enabled)]	C225 M6	
効率モードが有効	自動 (Auto)	自動、有効	C225 M6	
SNPメモリカバレッジ	自動 (Auto)	自動、有効、無効、カスタム	C225 M6	
カバーされるSNPメモリサイズ(MB)	0	0 ~ 1048576	C225 M6	
CPPC	自動	自動、有効、無効	C225 M6	
SEV-SNPサポート	ディセーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	
[SMEE]	自動	自動、有効、無効	C225 M6	

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
CPUダウンコア制御7xx3	自動 (Auto)	自動、ワン (1+0)、ツー (2+0)、スリー (3+0)、フォー (4+0)、ファイブ (5+0)、シックス (6+0)、セブン (7+0)	C225 M6	
ダウンコア制御7xx2	自動 (Auto)	自動、TWO (1 + 1)、FOUR (2 + 2)、SIX (3 + 3)	C225 M6	
固定されたSOC P-State	自動 (Auto)	P0、P1、P2、P3、自動	C225 M6	
APBDIS	自動 (Auto)	0、1、自動	C225 M6	
CCD制御	自動 (Auto)	自動、2 CCD、3 CCD、4 CCD、6 CCD	C225 M6	
Cisco xGMIの最大速度	無効	[ディセーブル (Disabled)]、[イネーブル (Enabled)]	C225 M6	
NUMAドメインとしてのACPI SRAT L3キャッシュ	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
ストリーミングストア制御	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
DF C-State	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C225 M6	
バーストリフレッシュおよび遅延リフレッシュ	ディセーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	
[SR-IOV のサポート (SR-IOV Support)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	
PCIe ARIサポート	自動	自動、有効、無効	C225 M6	
TSME	自動	自動、有効、無効	C225 M6	
[BIOS Techlogレベル (BIOS Techlog Level)]	最小ハードウェア	Maximum、Normal、Minimum	C225 M6	
[OptionROM起動最適化 (OptionROM Launch Optimization)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C225 M6	

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
4 GB 以上の復号化	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
[SMEE]	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
[SMT モード (SMT Mode)]	消灯	Auto、 Off	C225 M6	
[SR-IOV のサポート (SR-IOV Support)]	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
SVMモード	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
端末タイプ	VT 100	PC-ANSI、 VT100、 VT100-PLUS、 VT-UTF8	C225 M6	
SHA-1 PCRバンク	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
SHA256 PCRバンク	イネーブル	Enabled、 Disabled	C245 M6	
[FRB 2 タイマー (FRB 2 Timer)]	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
[OS ウォッチドッグタイマー (OS Boot Watchdog Timer)]	イネーブル	Enabled、 Disabled	C225 M6	
OS Boot Watchdog Timer Policy	Power Off	Power Off、 Reset	C225 M6	
OS Boot Watchdog Timer Timeout	10 分	5 minutes、 10 minutes、 15 minutes、 20 minutes	C225 M6	
Flow Control	なし	None、 RTS-CTS	C225 M6	
[ボー レート (Baud rate)]	115.2k	9.6k、 19.2k、 38.4k、 57.6k、 115.2k	C225 M6	
端末タイプ	VT100	PC-ANSI、 VT100、 VT100-PLUS、 VT-UTF8	C225 M6	コンソールリダイレクションが COM 0 である場合にのみ適用されます。

名前	デフォルト値	M6 サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
[コンソールのリダイレクト (Console Redirection)]	ディセーブル	無効、COM0、COM1 または serial-port-b	C225 M6	

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1i)

Cisco UCS Manager では、4.2(1i) で次のサーバのサポートが導入されています。

- C245 M6

Cisco UCS Manager は、4.2(1i) で次のサーバを引き続きサポートします。

- C220 M6
- C240 M6
- B200 M6

M4 および M5 サーバでサポートされる Cisco UCS C シリーズおよび B シリーズ BIOS トークンについては、[Cisco UCS サーバ BIOS トークン、リリース 4.1](#) を参照してください。

C245 M6 の BIOS トークン (4.2(1i) 内)

名前	デフォルト値	M6サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
MLOM Link Speed	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C245 M6	
MLOM OptionROM	イネーブル	[無効 (Disabled)]、[有効 (Enabled)]	C245 M6	
[PCIe スロット (PCIe Slot) : n リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C245 M6	n は、1 から 8 までの整数を指します。
PCIe Slot n OptionROM	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	n は、1 から 8 までの整数を指します。
[MRAID]n [リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C245 M6	n は整数 1 または 2 を表します。

名前	デフォルト値	M6サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
MRAIDn OptionROM	イネーブル	[無効 (Disabled)], [有効 (Enabled)]	C245 M6	n は整数 1 または 2 を表します。
[フロント NVMe (Front NVME)] n [リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C245 M6	n は、1 から 4 までの整数を指します。
[フロント NVMe (Front NVME)] n [OptionROM]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	n は、1 から 4 までの整数を指します。
[背面 NVMe (Rear NVME)] n [リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C245 M6	n は、1 から 4 までの整数を指します。
[背面 NVMe (Rear NVME)] n [OptionROM]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	n は、1 から 4 までの整数を指します。
PCIeスロットMSTORリンク速度	自動 (Auto)	無効、自動、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C245 M6	
PCIeスロットMSTOR RAID OptionROM	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[FRB 2 タイマー (FRB 2 Timer)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
OS Boot Watchdog Timer Policy	Power Off	Power Off、Reset	C245 M6	
Flow Control	なし	None、RTS-CTS	C245 M6	
[ボー レート (Baud rate)]	115.2k	9.6k、19.2k、38.4k、57.6k、115.2k	C245 M6	

名前	デフォルト値	M6サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
端末タイプ	VT100	PC-ANSI、VT100、VT100-PLUS、VT-UTF8	C245 M6	コンソールリダイレクションがCOM 0である場合にのみ適用されます。
[コンソールのリダイレクト (Console Redirection)]	ディセーブル	COM 0、COM 1、ディセーブル	C245 M6	コンソールリダイレクションがCOM 0である場合にのみ適用されます。
[信頼されたプラットフォームモジュールの状態 (Trusted Platform Module State)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
SHA-1 PCRバンク	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
SHA256 PCRバンク	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
ポストパッケージ修復	ハードPPR	無効、ハード PPR	C245 M6	
4G以上の復号(Above 4G Decoding)	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
CDN Control	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[OptionROM起動最適化 (OptionROM Launch Optimization)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[BIOS Techlogレベル (BIOS Techlog Level)]	最小ハードウェア	Maximum、Normal、Minimum	C245 M6	
[電源オンパスワード (Power ON Password)]	ディセーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
IPV6 PXE サポート (IPV6 PXE Support)	ディセーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
BME DMA 緩和	ディセーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	

名前	デフォルト値	M6サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
ネットワークスタック	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
IPv4 PXEサポート	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
IPv4 HTTPサポート	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
IPv6 HTTPサポート	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
コアパフォーマンスブースト	自動	無効、自動	C245 M6	
グローバル C 状態制御	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
L1 ストリーミング HW プリフェッチャ	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
L2 ストリーミング HW プリフェッチャ	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
ソケットごとのNUMA ノード	自動 (Auto)	NPS0、NPS1、NPS2、NPS4、自動	C245 M6	
メモリアンターリーブサイズ	自動 (Auto)	256 Bytes、512 Bytes、1 KB、2 KB、4KB、自動	C245 M6	
Chipselect インターリーブ	自動	無効、自動	C245 M6	
バンク グループ スワップ	自動	有効、無効、自動	C245 M6	
Determinism スライダ	自動	パワー、パフォーマンス、自動	C245 M6	
[IOMMU]	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
[SMT モード (SMT Mode)]	有効	無効、有効、自動	C245 M6	
SVMモード	イネーブル	[無効 (Disabled)]、[有効 (Enabled)]	C245 M6	
効率モードが有効	自動 (Auto)	自動、有効	C245 M6	
SNPメモリカバレッジ	自動 (Auto)	自動、有効、無効、カスタム	C245 M6	

名前	デフォルト値	M6サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
カバーされるSNPメモリサイズ(MB)	0	0 ~ 1048576	C245 M6	
CPPC	自動	自動、有効、無効	C245 M6	
SEV-SNPサポート	ディセーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[SMEE]	自動	自動、有効、無効	C245 M6	
CPUダウンコア制御7xx3	自動 (Auto)	自動、ワン (1+0)、ツー (2+0)、スリー (3+0)、フォー (4+0)、ファイブ (5+0)、シックス (6+0)、セブン (7+0)	C245 M6	
固定されたSOC P-State	自動 (Auto)	P0、P1、P2、P3、自動	C245 M6	
APBDIS	自動 (Auto)	0、1、自動	C245 M6	
CCD制御	自動 (Auto)	自動、2 CCD、3 CCD、4 CCD、6 CCD	C245 M6	
Cisco xGMIの最大速度	無効	[ディセーブル (Disabled)]、[イネーブル (Enabled)]	C245 M6	
NUMAドメインとしてのACPI SRAT L3キャッシュ	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
ストリーミングストア制御	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
DF C-State	自動 (Auto)	無効、有効、自動	C245 M6	
ポストパッケージ修復	ハードPPR	無効、ハード PPR	C245 M6	
バーストリフレッシュおよび遅延リフレッシュ	ディセーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[SR-IOVのサポート (SR-IOV Support)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
PCIe ARIサポート	自動	自動、有効、無効	C245 M6	
TSME	自動	自動、有効、無効	C245 M6	

名前	デフォルト値	M6サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
[BIOS Techlogレベル (BIOS Techlog Level)]	最小ハードウェア	Maximum、Normal、Minimum	C245 M6	
[OptionROM起動最適化 (OptionROM Launch Optimization)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
4 GB 以上の復号化	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[SMEE]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
[SMT モード (SMT Mode)]	消灯	Auto、Off	C245 M6	
[SR-IOV のサポート (SR-IOV Support)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
SVMモード	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
端末タイプ	VT 100	PC-ANSI、VT100、VT100-PLUS、VT-UTF8	C245 M6	
[OS ウォッチドッグタイマー (OS Boot Watchdog Timer)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C245 M6	
OS Boot Watchdog Timer Timeout	10 分	5 minutes、10 minutes、15 minutes、20 minutes	C245 M6	

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1f)

Cisco UCS Manager は、4.2(1f) リリースで次のサーバーをサポートします。

- C220 M6
- C240 M6
- B200 M6

次の表に、4.2(1f) リリース用の新規および更新された BIOS トークンを示します。

表 1: 新規および更新された BIOS トークン 4.2(1f)

名前	デフォルト値	サーバでサ ポートされて いる値	プラットフォーム	新規/変更
強力なCPUパ フォーマンス	無効	無効、自動	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
UPIリンク有 効化	自動 (Auto)	自動、1、2	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
仮想Numa	ディセーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
LLCデッドラ イン	有効	自動、有効、 無効	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
C1自動降格	イネーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
C1自動降格解 除	イネーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
XPTリモート プリフェッチ	自動	自動、有効、 無効	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[UPI電源管理 (UPI Power Management)]	無効	[ディセーブル (Disabled)]、 [イネーブル (Enabled)]	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
SHA-1 PCRバ ンク	イネーブル	[無効 (Disabled)]、 [有効 (Enabled)]	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
SHA256PCR-Bank	イネーブル	[無効 (Disabled)]、 [有効 (Enabled)]	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[FRB 2 タイ マー (FRB 2 Timer)]	イネーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
OS Boot Watchdog Timer Policy	Power Off	Power Off、 Reset	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合

名前	デフォルト値	サーバでサポートされている値	プラットフォーム	新規/変更
[OS ウォッチドッグタイマー (OS Boot Watchdog Timer)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
Flow Control	なし	None、RTS-CTS	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
Legacy USB Support	イネーブル	有効、無効、自動	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[ボーレート (Baud rate)]	115.2k	9.6k、19.2k、38.4k、57.6k、115.2k	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
端末タイプ	VT100	PC-ANSI、VT100、VT100-PLUS、VT-UTF8	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[コンソールのリダイレクト (Console Redirection)]	ディセーブル	無効、COM0、COM1 または serial-port-b	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
トラステッドプラットフォームモジュールサポート	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[TPM 保留中の操作 (TPM Pending operation)]	なし	なし、TpmClear	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
Intel VT for directed IO	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
Intel VTD coherency support	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合

名前	デフォルト値	サーバでサポートされている値	プラットフォーム	新規/変更
Intel Trusted Execution Technology サポート (Intel Trusted Execution Technology Support)	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
インテル パーチャライゼーション テクノロジー	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
MLOM OptionROM	イネーブル	[無効 (Disabled)]、 [有効 (Enabled)]	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
OS Boot Watchdog Timer Timeout	10 分	5 minutes、10 minutes、15 minutes、20 minutes	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[メモリ RAS 構成の選択 (Select Memory RAS Configuration)]	ADDDC のスペアリング	Max-performance、Mirror-mode-1lm、ADDDC Sparing、Partial-mirror-mode-1lm	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
[ターボモード (Turbo Mode)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
EIST PSD関数 (EIST PSD Function)	HW all	HWすべて、SWすべて	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
非コア周波数スケールリング	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合
SpeedStep(Pstates)	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	新たな統合

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	新規/変更
[CPU PA を 46 ビットに制限 (LIMIT CPU PA to 46 Bits)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	変更済み
[仮想 NUMA (Virtual NUMA)]	無効	有効、無効、自動	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	変更済み
LLCデッドライン	有効	有効、無効、自動	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	変更済み
XPTリモートプリフェッチ	自動	有効、無効、自動	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	変更済み
スロット9の状態	無効	Disabled、Enabled、UEFI Only、Legacy Only	C220 M6、C240 M6、および B200 M6	変更済み

リリースでのサーバ BIOS トークン 4.2(1d)

Cisco UCS Manager では、4.2(1d) で次のサーバーのサポートが導入されています。

- C220 M6 : [4.2\(1d\) の C220 M6 と C240 M6 の BIOS トークン \(17 ページ\)](#)
- C240 M6 : [4.2\(1d\) の C220 M6 と C240 M6 の BIOS トークン \(17 ページ\)](#)
- B200 M6 : [B200 M6 の BIOS トークン \(4.2\(1d\) 内\) \(22 ページ\)](#)

Cisco UCS Manager は、4.2(1d) で次のサーバーを引き続きサポートします。

- B200 M5
- B480 M5
- C220 M5
- C240 M5
- C240 SD M5
- C480 M5
- S3260 M5
- C125 M5

- C480 M5 ML
- C220 M4
- C240 M4
- C460 M4
- S3260 M4

M4 および M5 サーバでサポートされる Cisco UCS C シリーズおよび B シリーズ BIOS トークンについては、[Cisco UCS サーバ BIOS トークン、リリース 4.1](#) を参照してください。また、更新された M5 サーバのサポートについては、以下の [4.2\(1d\) の M5 サーバの新規および変更された BIOS トークン \(27 ページ\)](#) を参照してください。

4.2(1d) の C220 M6 と C240 M6 の BIOS トークン

名前	デフォルト値	サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
Core Multi Processing	すべて (All)	すべて、1 ~ 48	C220 M6 および C240 M6	
CR QoS	モード 0 : PMem QoS 機能を無効にする	レシピ 1、レシピ 2、レシピ 3、無効、モード 0 - PMem QoS 機能を無効にする、モード 1 - M2M QoS Enable ;CHA QoS 無効、モード 2 - M2M QoS Enable;CHA QoS 有効	C220 M6 および C240 M6	
IIO eDPCサポート	OnFatal エラーと致命的でないエラー	致命的なエラー、無効、OnFatal および致命的でないエラーについて	C220 M6 および C240 M6	
Multikey Total Memory Encryption (MK-TME)	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
SWガード拡張 (SGX)	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	
Total Memory Encryption(TME)	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	
Owner EPOCH入力タイプを選択	手動ユーザー定義の所有者 EPOCH	SGX 所有者 EPOCH がアクティブ化されました。新しいランダム所有者 EPOCH に変更します。手動でユーザー定義の所有者 EPOCH を作成します。	C220 M6 および C240 M6	
UPIプリフェッチ	自動	自動、有効、無効	C220 M6 および C240 M6	
部分的なキャッシュ行の節約	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	
[PPR タイプ構成の選択 (Select PPR Type Configuration)]	ハード PPR	ハード PPR、ソフト PPR、無効	C220 M6 および C240 M6	
SGX自動MP登録エージェント	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	
SProcessor Epoch <i>n</i>	0	<i>n</i>	C220 M6 および C240 M6	
[SGX 初期設定へのリセット (SGX Factory Reset)]	ディセーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	

名前	デフォルト値	サーバでサ ポートされて いる値	プラットフォーム	依存関係
[SGX PUBKEY HASH n]	0	SGX PUBKEY HASH0-Between 7-0、SGX PUBKEY HASH1-Between 15-8、SGX PUBKEY HASH2-Between 23-16、SGX PUBKEY HASH3-Between 31-24	C220 M6 および C240 M6	
SGX書き込み が有効	イネーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6 および C240 M6	
SGXパッケー ジ情報インバ ンドアクセス	ディセーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6 および C240 M6	
SGX QoS	イネーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6 および C240 M6	
強力なメモリ テスト	自動	自動、無効、 有効	C220 M6 および C240 M6	
Intel Dynamic Speed Select	ディセーブル	Enabled、 Disabled	C220 M6 および C240 M6	
[インテル Speed Select (Intel Speed Select)]	基本	ベース、構成 1、構成 2、構 成 3、構成 4	C220 M6 および C240 M6	
UPI Link Frequency Select	自動	9.6GT/s、 10.4GT/s、 11.2GT/s、自 動、リンクご との設定を使用	C220 M6 および C240 M6	
[UMA クラス タリング (UMA Clustering)]	Hemisphere(2-clusters)	Hemisphere(2-clusters)、 Disable(All-2-All)	C220 M6 および C240 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
MLOM Link Speed	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C220 M6 および C240 M6	
[PCIe スロット MSTOR-RAID リンク速度 (PCIe Slot MSTOR-RAID Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C220 M6 および C240 M6	
MRAID Link Speed	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C220 M6	
[MRAID] <i>n</i> [リンク速度 (Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C240 M6	<i>n</i> は、1 から 2 までの整数を指します。
[MRAID] <i>n</i> OptionROM]	イネーブル	Enabled、Disabled	C240 M6	<i>n</i> は、1 から 2 までの整数を指します。
[フロント Nvme (Front NVME) n OptionROM]	イネーブル	[無効 (Disabled)]、 [有効 (Enabled)]	1 から 10 までの <i>n</i> の場合、 C220 M6 および C240 M6 をサポートします。 <i>n</i> 範囲 11 および 24 は、C240 M6 をサポートします	
[フロント NVMe (Front NVME)]<i>n</i> [リンク速度 (Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	1 から 10 までの <i>n</i> の場合、 C220 M6 および C240 M6 をサポートします。 <i>n</i> 範囲 11 および 10 は、C240 M6 をサポートします	<i>n</i> は、1 から 12 までの整数を指します。

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
[PCIe スロット (PCIe Slot) : n リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	自動、無効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C240 M6	n は、4 から 8 までの整数を指します。
PCIe Slot n OptionROM	イネーブル	Enabled、Disabled	C240 M6	n は、4 から 8 までの整数を指します。
[背面 NVMe (Rear NVME)] n [リンク速度 (Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C240 M6	n は、1 から 4 までの整数を指します。
リア NVMe n オプション ROM	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C240 M6	n は、1 から 4 までの整数を指します。
eADRサポート	無効	自動、有効、無効	C220 M6 および C240 M6	
揮発性メモリモード	2LM	2LM、1LM	C220 M6 および C240 M6	
メモリ帯域幅ブースト	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M6 および C240 M6	
CR FastGo設定	自動	自動、デフォルト、オプション1、オプション2、オプション3、オプション4、オプション5、最適化を有効にする、最適化を無効にする	C220 M6 および C240 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
メモリのリフレッシュレート	2x更新	1x リフレッシュ、2x リフレッシュ	C220 M6 および C240 M6	
[コンソールのリダイレクト (Console Redirection)]	ディセーブル	無効、COM0、COM1 または serial-port-b	C220 M6 および C240 M6	

B200 M6 の BIOS トークン (4.2(1d) 内)

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
Core Multi Processing	すべて (All)	すべて、1 ~ 48	B200 M6	
CR QoS	モード 0 : PMem QoS 機能を無効にする	レシピ 1、レシピ 2、レシピ 3、無効、モード 0 - PMem QoS 機能を無効にする、モード 1 - M2M QoS Enable ;CHA QoS 無効、モード 2 - M2M QoS Enable;CHA QoS 有効	B200 M6	
IIO eDPC サポート	OnFatal エラーと致命的でないエラー	致命的なエラー、無効、OnFatal および致命的でないエラーについて	B200 M6	
Multikey Total Memory Encryption (MK-TME)	ディセーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサ ポートされて いる値	プラットフォーム	依存関係
SWガード拡張 (SGX)	ディセーブル	Enabled、 Disabled	B200 M6	
Total Memory Encryption(TME)	ディセーブル	Enabled、 Disabled	B200 M6	
Owner EPOCH入カタ イプを選択	手動ユーザー 定義の所有者 EPOCH	SGX 所有者 EPOCHがアク ティブ化され ました。新し いランダム所 有者 EPOCH に変更しま す。手動で ユーザー定義 の所有者 EPOCHを作成 します。	B200 M6	
UPIプリ フェッチ	自動	自動、有効、 無効	B200 M6	
部分的な キャッシュ行 の節約	イネーブル	Enabled、 Disabled	B200 M6	
[PPRタイプ構 成の選択 (Select PPR Type Configuration)]	ハードPPR	ハード PPR、 ソフト PPR、 無効	B200 M6	
SGX自動MP登 録エージェント	ディセーブル	Enabled、 Disabled	B200 M6	
SProcessor Epoch <i>n</i>	0	<i>n</i>	B200 M6	
[SGX初期設定 へのリセット (SGX Factory Reset)]	ディセーブル	Enabled、 Disabled	B200 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
[SGX PUBKEY HASH _n]	0	SGX PUBKEY HASH0-Between 7-0、SGX PUBKEY HASH1-Between 15-8、SGX PUBKEY HASH2-Between 23-16、SGX PUBKEY HASH3-Between 31-24	B200 M6	
SGX書き込みが有効	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
SGXパッケージ情報インバンドアクセス	ディセーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
SGX QoS	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
強力なメモリテスト	自動	自動、無効、有効	B200 M6	
Intel Dynamic Speed Select	ディセーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
[インテル Speed Select (Intel Speed Select)]	基本	ベース、構成 1、構成 2、構成 3、構成 4	B200 M6	
UPI Link Frequency Select	自動	9.6GT/s、10.4GT/s、11.2GT/s、自動、リンクごとの設定を使用	B200 M6	
[UMA クラスタリング (UMA Clustering)]	Hemisphere(2-clusters)	Hemisphere(2-clusters)、Disable(All-2-All)	B200 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
eADRサポート	無効	自動、有効、無効	B200 M6	
揮発性メモリモード	2LM	2LM、1LM	B200 M6	
メモリ帯域幅ブースト	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
CR FastGo設定	自動	自動、デフォルト、オプション1、オプション2、オプション3、オプション4、オプション5、最適化を有効にする、最適化を無効にする	B200 M6	
メモリのリフレッシュレート	2x更新	1x リフレッシュ、2x リフレッシュ	B200 M6	
[コンソールのリダイレクト (Console Redirection)]	ディセーブル	無効、COM0、COM1 または serial-port-b	B200 M6	
端末タイプ	VT100	PC-ANSI、VT100、VT100-PLUS、VT-UTF8	B200 M6	
[TPM サポート (TPM Support)]	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
[TPM 保留中の操作 (TPM Pending operation)]	なし	なし、TpmClear	B200 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
SHA-1 PCRバンク	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
SHA256 PCRバンク	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
Flow Control	なし	None、RTS-CTS	B200 M6	
[ボーレート (Baud rate)]	115.2k	9.6k、19.2k、38.4k、57.6k、115.2k	B200 M6	
[OS ウォッチドッグタイマー (OS Boot Watchdog Timer)]	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
OS Boot Watchdog Timer Timeout	10 分	5 minutes、10 minutes、15 minutes、20 minutes	B200 M6	
OS Boot Watchdog Timer Policy	Power Off	Power Off、Reset	B200 M6	
Intel VT for directed IO	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
Intel VTD coherency support	ディセーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
Intel Trusted Execution Technology サポート (Intel Trusted Execution Technology Support)	ディセーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係
インテル バーチャライゼーション テクノロジ	イネーブル	Enabled、Disabled	B200 M6	
Legacy USB Support	イネーブル	有効、無効、自動	B200 M6	

4.2(1d) の M5 サーバの新規および変更された BIOS トークン

名前	デフォルト値	サーバーでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係	新規/変更
MRAID Link Speed	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C220 M5 と C240 M5		変更済み
[RAID] <i>n</i> [リンク速度 (Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C480 M5		変更済み
[PCIe スロット MRAID (PCIe Slot MRAID) <i>n</i> OptionROM]	イネーブル	Enabled、Disabled	C220 M5 と C240 M5		変更済み
[フロント NVMe (Front NVME)] <i>n</i> [リンク速度 (Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C220 M5 と C240 M5		変更済み

名前	デフォルト値	サーバでサポートされている値	プラットフォーム	依存関係	新規/変更
[PCIe スロット (PCIe Slot) : n リンク速度 (Link Speed)]	自動 (Auto)	自動、無効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C220 M5、C240 M5、C480 M5、および C125 M5		変更済み
[背面 NVMe (Rear NVMe)] n [リンク速度 (Link Speed)]	自動	自動、無効、有効、GEN1、GEN2、GEN3、GEN4	C240 M5		変更済み
[メモリ RAS 構成の選択 (Select Memory RAS Configuration)]	ADDDC のスペアリング	Minimum, Microcode-lm, ADDDC Sparing, Patchcode-lm	C240 M5		変更済み
[ターボモード (Turbo Mode)]	イネーブル	Enabled、Disabled	C240 M5		変更済み
EIST PSD 関数 (EIST PSD Function)	HW all	HWすべて、SWすべて	C240 M5		変更済み
非コア周波数スケールリング	イネーブル	Enabled、Disabled	C240 M5		変更済み
SpeedStep(States)	イネーブル	Enabled、Disabled	C240 M5		変更済み

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。